

「グリーンインフラフォーラムinさいたま」にて、佐藤部長が登壇

12月23日（火）、さいたま市大宮区のレイボックホールにて「グリーンインフラフォーラムinさいたま」が開催され、アース製薬 ブランドイノベーション部の佐藤部長が登壇しました。本フォーラムは、さいたま市の地域特性を活かしたグリーンインフラ（自然環境が持つ多様な機能を社会課題の解決に活用する取り組み）を広く周知するために開催されました。多様な関係者が課題解決の方向性を共有し、同市がグリーンインフラの先進的なモデル都市となることを目指しています。

基調講演では、東京農業大学の福岡孝則教授が「グリーンインフラを活かした住みやすい都市づくり」と題して登壇。続くパネルディスカッションでは、福岡教授をコーディネーターに、金融や学術、行政、そして民間企業の代表として当社の佐藤部長が参加しました。官民連携によるグリーンインフラ社会実装の加速について、それぞれの視点から具体的な可能性が語られました。

当社は、2023年3月にさいたま市と包括連携協定を締結しており、今後もグリーンインフラの推進に向けた連携を進めています。



開会の挨拶ではさいたま市清水勇人市長が登壇



当社のブースでは、これまでに実施したさいたま市との活動を紹介